

(様式4)

事業所名 グループホーム サン・オアシス

## 目標達成計画

作成日: 平成 30年 12月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	59	一日の大半を居室で過ごしている利用者も、会話することがほとんど無い利用者も、それぞれが安心して落ち着ける場所があり、その中に楽しみを持って生活しているが、身体を動かしたり、皆で楽しむ機会は少ない。何かしたいと希望する利用者もいることで、レクリエーション活動を見直して支援していきたい。	利用者、職員が共に楽しめるレクリエーション活動が出来る。	個々の利用者の楽しみや興味のあることは何か確認する。全員が参加して楽しめるもの、少人数でも出来るものをスタッフ会議等で考える。またレクリエーションの支援がタイミング良く実施できるように、ゲームに使う物品を整える。	12ヶ月
			レクリエーション活動における職員のスキルアップを図る。		
2	42	誤嚥性肺炎により入退院を繰り返したり、退所となるケースがあった。口腔ケアが難しい利用者や、声を出して話すことが少ない利用者がある等、誤嚥性肺炎を防ぐ日常的な活動の必要性を感じている。	誤嚥性肺炎を防ぐことが出来る。	毎日食前に、お口の体操や飲み込み障害を改善するためのリハビリを実施する。また、腰かけたまま出来る筋力アップにつながるストレッチを、おやつの前実施する。リハビリやストレッチが難しい利用者には、研修で学んだ方法でくるリーナブラシやモアブラシを使用し、口腔ケアをすすめる。	24ヶ月
					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。